



桜緑フェスタ



3月会議号

2025. 5. 1

No.221



議会だより

# わくや

## 古式獅子舞 (桜緑フェスタ)

### 【3月会議】

議会が注目する令和7年度の目玉事業	2
予算審査	4
補正予算	7
一般質問	9
キラキラ Voice	16

# まちづくりに向けて (前年度比 +5億4631万円)

## 3月 会議

令和7年度の目玉事業

令和7年涌谷町議会定例会3月会議 ↓ 6日(木)から14日(金)まで開催  
各会計予算など議案38件 ↓ 全て原案のとおり可決  
一般質問 ↓ 6人の議員が町政をただした(9ページへ)  
議員発議「高額療養費制度の見直し」の中止を求める意見書の提出について「など4件  
↓ 全て原案のとおり可決(意見書の概要については3ページ左側へ)

健康長寿に向けたまちづくり	交流が豊かさ育むまちづくり
 <p>老人保健施設の通所リハビリテーション</p>	 <p>桜縁フェスタ</p>
<p>○重層的支援体制整備事業 ..... 1億127万円 (地域共生社会の推進・多機関協同事業ほか12事業)</p> <p>○老人保健施設事業会計補てん ..... 1億円 (人件費と光熱費などの増加のため)</p>	<p>○商店街活性化ビジョン検討支援事業 ..... 400万円</p> <p>○ふるさとワーキングホリデー事業 ..... 28万円 ※都市部に住む若者が一定期間地方に滞在し、働きながら地域住民と交流する制度。地方移住のきっかけづくりに期待できる。</p>
関連質疑	関連質疑
<p><b>問</b> 7年度もプロジェクトチームを立ち上げて検討していくようだが、経営改善に向けて外部の専門家などを入れるのか。</p> <p><b>答</b> 未定であり、立ち上げの際にお示しする。経営改善にも取り組んでいく。</p> <p><b>問</b> 病院・老健と連携した運営の維持を望むが。</p> <p><b>答</b> 連携強化でより良い事業展開が出来るよう取り組んでいく。</p>	<p><b>問</b> 商店街活性化ビジョン検討支援事業とはどのような形成を目指していくのか。</p> <p><b>答</b> ワークショップなどにより地域のつながり、担い手を創設し賑わいを作っていく。</p> <p>佐々木みさ子議員</p> <p><b>問</b> ふるさとワーキングホリデーの受入人数や宿泊先、参加者が従事する仕事は決まっているのか。</p> <p><b>答</b> 4人の受け入れを2回として、「あんだあも」で宿泊しながら農業などを体験していただく予定である。</p>

# 希望のある持続可能な 令和7年度一般会計予算 79億6361万円

## 目玉事業

**高額療養費制度の見直しの中止を求める意見書の概要**

国民の健康と医療の公平性を守るため、高額療養費制度の自己負担上限額引き上げを中止し、国民が安心して医療を受けられる環境の維持・強化を強く求めるもの。

安全で快適な環境のまちづくり	子どもの成長支えるまちづくり
 <p>更新される防災無線</p>	 <p>さくらんぼこども園</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○防災行政無線の更新 …… 2 億円 (不感地帯の解消・迅速な情報発信を図るもの)</li> <li>○地域公共交通ネットワークの再編成・ダイヤの見直し・364 万円</li> <li>○浸水想定区域図策定 …… 2 千万円 (200 年に 1 度の降雨を想定し排水計画に反映するもの)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校授業タブレット端末更新、ICT 教育推進 …… 7451 万円 (タブレット端末 939 台更新)</li> <li>○町立幼稚園統合事業・7490 万円 (さくらんぼこども園改修工事)</li> </ul>
関連質疑	関連質疑
<p><b>問</b> 季節を問わず起こる災害に備えて、消防団へ膝丈の長靴や胴長、夏用作業着を支給する考えはあるか。また、スマートフォンに対応した防災 IP 無線の導入を考えているようだが、漏れなく伝わるのか。</p> <p><b>答</b> 国、県の補助制度や必要性などを確認し検討する。また、どうしても情報の伝達が困難な場合は、個別受信機による対応など全ての町民に情報が伝わるよう、より有効な手段を講じる。</p>	<p><b>問</b> 学力向上に向けて取組状況はどのようになっているか。</p> <p><b>答</b> パワーアップ教室を夏休みに集中的に開催する。</p>
	

# 予算審査特別委員会

令和7年度各会計当初予算については、議員全員で構成する「予算審査特別委員会」を設置。3月11日・12日・13日の3日間で審査しました。



すげまらけんいち 杉浦謙一委員長

## 一般会計質疑

### 歳入

### 基金繰入金

### 基金活用の考えは

佐々木敏雄 委員

### 問

財政調整基金、ふるさと涌谷創生基金、公共施設等総合管理基金は合わせて23億4500万円ある。町の活性化、町民所得向上に向けた基金活用の考えはあるか。

### 答

積み立てながら活用もしており、類似団体などと比較しても決して多くない。今後の活用も検討していく。

### 歳出

### 総務管理費

### 町民に寄り添った計画を

黒澤 朗 委員

### 問

第六次総合計画策定に当たり町内事業者の意見も聴くべきではないか。また、町民バ

スの再編では、高齢化の進行に伴ったきめ細やかな停留所設置、バスの小型化など町に合った地域公共交通を構築すべきではないか。

### 答

ある程度案が固まった段階で機会を設ける予定である。また、停留所は危険が生じない箇所への設置を考えていき、バスの小型化は実証実験を行いながら検討していく。



地域公共交通ネットワーク

### 交際費減額の理由は

竹中 弘光 委員

### 問

町長交際費を昨年度より減額したのはなぜか。

### 答

昨年実施し、令和7年度は実施予定がない事業があるためだが、必要に応じて増額する。

### 天平の湯への負担金計上の理由は

竹中 弘光 委員

### 問

天平の湯に対する施設運営費負担金550万円を計上したのはなぜか。

### 答

協定締結時と比べ、物価上昇率が10%を超えた燃料、電気に係る費用を負担するものである。

### 涌谷高校存続に向けた取組は

佐々木敏雄 委員

### 問

涌谷高校では出願者が46人、出願倍率は0.38倍となっている。存続が危ぶまれていることは何度か話しているが、進展はあるのか。県に動向を確認しながら、できることがあれば対応する。

### 答



今後の存亡が危惧される

### 交流・記念事業の内容は

只野 順 委員

### 問

韓国扶餘郡林川面交流事業委託料と、町政施行70周年記念講演会講師宿泊施設使用料はどのような内容か。

### 答

林川面訪問に係る費用で、今後どのような交流ができるか探っていきたい。また、町政施行70周年を記念し、建町記念式典と併せて東大寺の住職による講演会などを予定しており、講師の宿泊、講演に係る費用である。

### 児童福祉費

### 杉の子児童クラブ拡充の考えは

一條裕太郎 委員

### 問

杉の子児童クラブについて、定員超過により小学5、6年生が別の児童クラブに移送されていることから、ニーズに応じた施設拡充の考えはあるか。

### 答

学校教育に支障がないかどうか、関係各所と話し合いを進める。

## 保健衛生費

### 放射能汚染廃棄物処理の進捗は

稲葉 定委員

**問** 放射能汚染廃棄物処理の進捗状況はどうか。また、大崎広域東部クリーンセンターでの火災による混焼作業への影響はないのか。

**答** 計画通り進んでおり、令和8年度で全て終了予定である。また、火災後の調査のため混焼作業は停止したが、それまでの処理が予定以上に進められたことから問題は無い。

### 带状疱疹ワクチン接種実施予定は

二上 光子委員

**問** 定期接種対象者のうちの程度の接種率を見込んでいるか。また、開始はいつか。

**答** 令和7年度の対象者は65歳から5歳刻みで95歳までの方、100歳以上の方合わせて1317名であり、そのうち20%を見込んでい

る。また、4月1日から開始となるため、対象者に通知するほか、ホームページなどによる周知を考えている。

健康の橋改修工事の状況は

### 健康の橋改修工事の状況は

一條裕太郎委員

**問** 健康の橋改修工事について、入札が3度不調になったのはなぜか。また、令和7年度予算では600万円増額となっているが、積算根拠を伺う。

**答** 手間の割に利益が少ないことが一つの要因だと推察している。また、数社からの参考見積もりを積算の根拠としている。

## 農業費

### 農業施策の効果と考

佐々木みさ子委員

**問** 金のいびぎに対するカントリーエレベーター利用料助成により、生産者の所得に変化はあるのか。また、高温

障害に対応する品種を推奨する考えはあるか。経費削減につながる。また、高温耐性があるつや姫の種もみの注文が多くなっており、今後の対策を考えている。

## 林業費

### 町・県有林の火災対策の考えは

稲葉 定委員

**問** 大船渡市の山火事に学び町有林の火災対策をどう考えるか。また、県有林の火防線整備など見直しを求める。

**答** アンケート調査によると多くの方々が管理できていない状況があるため、防災の観点からも考えていく。また、県に伝える。



カントリーエレベーター

### 農地の保全・有効利用に向けた対応を

只野 順委員

**問** 農振地域において耕作実態がない農地があるため、調査など細かな見直しをしてはどうか。

**答** 農業を推進する上で農地を確保することを前提に、状況に応じた計画の見直しや問題への対応を考える。

## 小学校費

### 安全・安心な施設整備を

黒澤 朗委員

**問** 第一小学校のトイレで、洋式化改修後に児童がけがをしたと聞いたが、防げなかったのか。

**答** トイレ入り口の扉と個室トイレの扉が干渉する形になって指を挟んだと報告を受けた。ヒヤリハットな案件と判断し、トイレ入り口を引

## 老人保健施設事業会計質疑

### シヨートステイの利用促進を

二上 光子委員

**問** シヨートステイは、在宅介護をする家族の休息を目的として、介護度が最も軽い要支援1から利用可能であるため、周知徹底すべきではないか。

**答** 近隣の施設と比べても利用率が伸びていない実態があり、経営改善に向けてシヨートのステイの利用促進が一つのテーマとなっている。ケアマネージャーや家族にPRしていく。



き戸に変更した。今回は想定外であったが、工事に当たっては設計など詳細に確認し、今後も安全に係る問題は速やかに対応する。

## 予算審査

# 予算審査

## 本会議討論



稲葉 定議員

**放射能汚染廃棄物処理は中止すべき**

農林系放射能汚染廃棄物の焼却は計画された数量が処理されているようだがそれでも中止すべきだという考えは変わらないうい。いくら低線量だと言っても人為的に拡散する処理方法以外にそれを避ける方法がある。子供などには少しでもリスクのない環境を作るのが行政の仕事であると思う。他地域で行われている除染土の再利用などという大それたことと同列の考え方だと思う。私には理解できないので徹頭徹尾この主張を続ける。

また、2億円もの費用を要する防災無線の更新事業は、いくら素晴らしきものであっても十分な説明が必要だ。所管常任委員会以外にも説明が必要なのではないか。苦言を申し上げ反対討論とする。



黒澤 朗議員

**町民の期待に応える積極的な町政運営を望む**

令和7年度予算編成について、町長は以前の答弁にもあるように財政規律を保ちながら町政に当たると発言した。財政非常事態宣言解除後の緩やかな船出のように思われるが、新たに公共交通の見直し、金のいぶき生産支援補助金、商店街活性化ビジョン検討支援事業、町内道路の改修事業、ほかに、扶助費などを増額して、子育て世代、高齢者世帯、障害者支援にも取り組んでいる。しかし、足元では、病院会計、老健施設への操出金も増額している。

次年度は第六次総合計画に取り組む年でもある。町民の期待に応える町政に積極的に取り組むことを望んで、賛成する。



只野 順議員

**町民福祉の向上に向けた取組の推進を期待する**

一般会計は、老人保健施設事業会計への操出金もあり、財政調整基金1億円を取り崩す予算編成となった。コロナ禍でも改革をしながら事業を行ってきた。しかし、通所リハビリの利用者が減少しており、近隣の施設でも同様に苦慮している状況にある。本年から通所リハビリの定員を50人から35人とした老人保健施設の運営、施設の有効的な運営に重要なケアマネージャーの補充を含め、町民の福祉向上のため、しっかりと取組を進めていくことを期待する。

また、公共施設などに係る基金といった今後に備えた予算に賛成する。



條裕太郎 議員

**町の活性化に資する前向きな新規事業に期待する**

厳しい財政状況の中で、新規事業を含め多くの事業を計画した予算案が示されたことは賛意に値する。町長におかれては第五次総合計画が令和7年度で満了することにより、第六次総合計画の策定に入るようだが、第一次の頃からあまり変化のない内容との意見もある。しかし、私は先人たちが浦谷町の未来を見据えてつないできた伝統や文化が脈々と受け継がれているからこそ変わらない部分も多くあるものと考えている。令和7年度においても、ふるさとワーキングホリデーや商店街活性化ビジョンの策定など、現状と課題をしっかりと捉え、若い世代や地域住民を中心とした町の活性化に資する前向きな新規事業を計画しており、今後の動向に大いに期待している。

## 令和7年3月会議採決状況 ○…賛成 ×…反対、保留および棄権

議長（大泉治）は採決に加わらず、可否同数のときは裁決を下す。

件名	一 條 裕太郎	二 上 光子	黒 澤 朗	佐々木 敏雄	佐々木 みさ子	稲 葉 定	只 野 順	後 藤 洋一	伊 藤 雅一	杉 浦 謙一	門 田 善則	竹 中 弘光	大 泉 治	結果
令和7年度浦谷町一般会計予算	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	一	可決 (賛成 10 人)

令和7年度一般会計の年間予算。基本的にはこの予算をもとに各事業が実施されます。

遠藤町長をはじめとする執行部と議会が一体となり、浦谷町の明るい未来が創造されるものと期待を込めて賛成討論とする。

# 施政方針

## 質疑

### 広域化の進め方は

**問** 現在の社会課題を考えると、広域化に向けた施策は大切であるが、どのように進めるのか。

**答** 経費削減、効率的な運営の観点から水道、公共交通、医療連携などの広域化はよいことだが、涌谷らしさも並行して追求していく。なお、下水道については、県が主導で策定している広域化・共同化計画に基づき検討を進めている。また、病院経営については、県が推進するならば、県が推進するならば別だが、しばらくの間は自助努力が必要と考えている。

### 東地区雨水事業の考えは

**問** 雨水事業は、田町裏地内などでは進められているが、東地区

での事業実施の考えはあるか。

**答** 西地区は、引き続き涌谷田尻線沿いを進めていく。東地区は、雨水調整池などを活用しながら行っていく考えである。

### 町民医療福祉センター基本方針

## 質疑

### 在宅医療推進の考えは

**問** 在宅医療を推進するようだが、訪問に消極的なスタッフや施設入所を望む家族が多い実情に対し、どう考えるか。

**答** 在宅を希望する患者さんに寄り添った医療となるよう、スタッフの意識改革に向けた研修や家族に負担が掛からないような仕組みづくりを行わなければならないと考えている。

## 補正予算

# 令和6年度 一般会計 補正予算

### 〈一般会計補正予算（第9号）の主な内容〉

○ 268万円を増額

(歳出)

- ・ 公共施設等総合管理基金積立金 ..... 1億500万円
- ・ 県営ほ場整備事業負担金 ..... 1953万円
- ・ 給食センター蒸気回転釜更新工事費 ..... 1027万円
- ・ その他経費 ..... △1億3212万円

\*万円未満切り捨て

## 歳入質疑

### 交付金を活用した町独自の事業は

**問** 低所得世帯に対する給付金事業や商品券事業のほかに物価高

騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した町独自の事業はないのか。

**答** 学校給食費に係る物価高騰分の補助などがある。



### 財政調整基金はいくら必要か

**問** 財政調整基金残高が多いと思う。いくらあればよいと考えているのか。

**答** 標準財政規模の20%〜30%が望ましいとされており、当町では15億円程度の維持が必要と考えている。

※地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模を示すもので、標準収入額などに普通交付税と臨時財政対策債発行可能額を加算した額。(毎年経常的に入ってくる、市町村の裁量で自由に使えるお金)

### ふるさと納税に係る現況は

**問** ふるさと納税について、町民から町外に納税されている部分は把握しているか。また、町外在住の職員に対して働き掛けを行っているか。

**答** 令和5年度の実績で約1500万円である。また、働き掛けは毎年行っている。

## 歳出質疑 徴税費

### 定額減税補足給付金事業の状況は

**問** 定額減税補足給付金事業は完了したようだが、令和7年度予算に計上されているのはなぜか。

**答** 令和7年度は令和6年の所得額確定後に再計算し、令和6年度実施の補足給付を受けてもなお、不足額がある方に給付を行う予定である。

消防費

原子力災害対策の今後

原子力災害対策として2地区に対して25万円ずつ補助されるようだが、今後も継続するのか。

UPZ圏内の町には一律50万円が県から交付され、今回は大谷地区、短台区に25万円ずつ配分し、防災倉庫、発電機に係る費用を補助する形になる。来年度以降も金額は新たに算定され交付される予定である。

社会教育費

駐車場区画線の拡幅を

公民館、医療福祉センターの駐車場に区画線を引くようだが、区画線内に駐車することが難しい状況であるので、幅を広げよう発注はできないのか。

幅を広げると収容台数が少なくなるため、担当課などと相談する。

令和7年度  
医療福祉センター  
設備改修工事関連  
補正予算

医療福祉センターの中央監視装置が故障し操作不全となったため改修工事を行うもの。

歳出総額	3384万円
	<small>*万円未満切り捨て</small>

質疑

一日でも早い復旧を

令和6年度補正として一日でも早い復旧を目指すべきではなかったのか。

設備の調査や金額面の検討に時間を要した。令和6年度補正、令和7年度当初には間に合わなかった。修繕、改

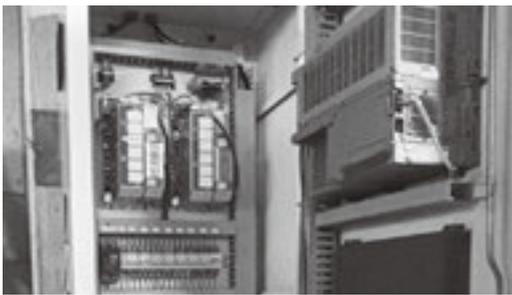
修で早急に対応するため、今回の補正となった。

全体の修繕計画が必要ではないか

緊急避難的な措置は仕方ないが、全体の修繕計画による対応をしないと不具合が生じるのではないか。

今回の改修により延命した時間の中で、全体の更新に向けて費用、計画など調査検討していく。

中央監視装置インターフェイス



中央監視装置インターフェイス

1月7日開催  
1月会議  
令和6年度  
一般会計  
補正予算

〈一般会計補正予算(第7号)の主な内容〉

○ 5778万円を増額  
(歳出)

・非課税世帯物価高騰対策給付金給付経費	5764万円
・災害対策経費	55万円
・その他経費	△41万円
	<small>*万円未満切り捨て</small>

歳入質疑

交付金を活用した事業予定は

計上された物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、どのような事業を行うのか。

まだ決定していないが、物価高騰の影響を受けている町民の皆さまに行き届くような支援施策を考えている。

歳出質疑

消防費

備蓄品保管場所の分散を

災害時に備え、飲料水を防災ステーションに保管しているようだが、少なくとも2、3か所に分散させた方がよいのではないか。

避難場所、防災倉庫などへの保管が可能か、今後検討していく。

委員の選任

令和6年12月13日の教育厚生常任委員会で委員長に互選されたことに伴い、令和7年1月7日に開催された1月会議で杉浦謙一議員が議会運営委員会委員に選任されました。

3月会議では、6日、7日に一般質問が行われ、6人の議員が町政について質問をしました。

掲載されている質問と答弁は、質問した議員が600字以内で要約し、広報分科会委員が調製したものです。

町のホームページでは、動画の録画配信を行っていますので、そちらもぜひご覧ください。

涌谷町ホームページ URL  
(<http://www.town.wakuya.miyagi.jp>)



# ズバリ

# 町政をただす

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについての考えを問い、報告や説明を求め、よりよい方向へ導くものです。

## 一般質問

### 後藤 洋一 議員 (10 ページ)

- ① 令和7年度で満了となる「第五次涌谷町総合計画」の検証について
- ② 石巻新庄高規格道路の整備について

### 稲葉 定 議員 (11 ページ)

- ① 笹岳山系の観光戦略を再考せよ
- ② 農業政策をもっとしっかりしたものに

### 黒澤 朗 議員 (12 ページ)

- ① 令和6年度における施政方針の進捗状況と今後について

### 佐々木敏雄 議員 (13 ページ)

- ① 町の活性化活動団体（イベント活動等）への持続的、有機的活動への支援策について
- ② 企業、事業所誘致の状況と今後の考えについて
- ③ 人口減少による公共施設等今後の維持管理の考えについて

### 二上 光子 議員 (14 ページ)

- ① 防災・減災の環境整備について

### 杉浦 謙一 議員 (15 ページ)

- ① 町独自のまちづくりの考えは
- ② 義務教育での学校給食、副教材は無償化を



## 問 第5次涌谷町総合計画の検証は

答 次期計画策定を進めながら検証中



問

計画の中に、「黄金山工業団地」などへの企業誘致を進めていくとあるが、現状と今後の動向について伺う。

町長

黄金山工業団地の残り3・5分の用地について、交渉を進めていた企業から去る2月7日に事業撤退の報告があった。現在は新たな企業と交渉しており、誘致成功、早期売却に向けて善処していく。

また、株式会社ウエルファムフーズ関連企業の工業団地以外への進出も期待している。

問

計画の中に、若者の移住・定住支援とあるが、民間と連携し、出会いの場を提供する婚活支援事業を実施すべきではないか。

町長

本年2月8日に「おいしい料理と日本酒を楽しむ会」を開催した。継続開催を希望する意見もあり、次回開催を検討

## 一般質問

している。友達や仲間が増えていくような「出会いの場」づくりに取り組みでいく。

問

計画の中に、住宅・宅地整備は若者の定住促進などにも重要とあるが、町営住宅（茨島・一本柳）の整備について、今後の見通しや活用を考えはあるか。

町長

再整備ではなく、国道108号の沿線という好条件を生かした商工業用地、また、一部を住宅用地とした利用を考えている。今後、入居者への意向調査などを行い、用途廃止の具体的な時期や事業計画を検討していく。



商工業用地と住宅用地に

問

### 石巻新庄高規格道路整備の進捗は

答

### 根気強く要望活動を行っていく

問

石巻新庄高規格道路路について、どのような現状と見通しがあるのか。

町長

当町の区間について、現在、具

体的な事業予定はない。整備の優先度を上げるため、引き続き沿線市町村、関係団体と協力し、根気強く要望活動を行っていく。





## 問 笠岳山系の観光戦略見直しを

## 答 適宜関係各所と連携して実施する

問

歴代町長は笠岳山系の観光戦略を提唱したが、何も進まない。交流人口拡大のため、石仏広場や栗園などを利用したオートキャンプ場、傾斜を利用した遊具、アスレチックなどを整備すべきではないか。また、雲海も生かすべきではないか。

町長

大崎圏域、世界農業遺産、日本遺産など関係各所と連携を図りながら、必要な事業を実施していく。

産業振興課長

民間主導による連携した活性化策は必要と考えており、その部分では積極的に関与していく考えである。



羊が放牧されている栗園

問

笠岳山系の観光戦略を進めるに当たり道路、トイレの整備が必要ではないか。

町長

道路整備には多額の資金が必要。そのため、費用対効果を考えて可能な限り進めていく。

産業振興課長

トイレ整備は昨年からの検討しており、どのような形がよいのか前向きに検討していく。



整備が待たれる石仏広場

## 問 農業政策の強化を

## 答 随時支援、要望活動を行う

問

米価高騰が脚光を浴びているが、農業において後継者の確保、新規就農促進のため、経営安定に向けた支援を望む。

また、国ではいわゆる水田水張り5年ルールの廃止が明言されたが、町民ニーズを捉え、国や県に要望活動をしていくことも必要ではないか。

町長

これまで振興してきた小ねぎ農家は比較的経営継承できており、新規就農者には補助金などで手厚く支援している。今後も持続可能な農業政策を推進していく。

また、地元国会議員や東北農政局などに実情を説明し、よりよい農業に

産業振興課長

随時新規就農者などの相談を受けており、広くお知らせする。新しい作物でも勝負できるものは応援していく。



転作作物（小麦）

くろさわ  
**黒澤**

あきら  
**朗**  
議員



# 問 施政方針の進捗と今後は

## 答 結果検証し次期計画策定を進める

**問** 令和6年度において、第五次総合計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略について、何を指示し、結果はどうだったのか。

**町長** 「金のいぶき」の推進や日本遺産「みちのくGOLD浪漫」を活用した観光の取組強化、「地域おこし協力隊」の活用、企業誘致による雇用の創出、「涌谷駅周辺を明るくする会」が実施した地域課題解決に向けた取組を支援するなど、着実な推進を指示してきた。

しかし、町外への転出超過数や合計特殊出生率など未達成の項目もあり、結果、人口減少が進んでいる。

今後、住民主体イベントの支援や新規事業など検討し対応していく。

**問** プロジェクトチームにより各事業を推進するところがあるが、その内容は。

**町長** 若手職員で人口減少問題の対応策を検討している。令和6年度中に事業案の提言を受け、令和7年度補正や第六次総合計画への反映を考えている。

**問** 数値目標は設定するのか。

**企画財政課長** これまでも設定し、検証しながら進めており、今後も同様である。

**問** これから策定される第六次総合計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略を見直す考えはあるか。

**町長** 令和6、7年度の2か年で策定することとして、各団体や町民の皆さまから意見を頂戴し、第五次計画の結果検証など進めており、検証結果やプロジェクトチームの提言などを踏まえて策定を進めていく。

# 一般質問

**問** 町民を巻き込んだ計画策定が必要ではないか。

**企画財政課長** 既にアンケートは実施しており、今後、地区の懇談会などにより意見を聴取していく。



地域おこし協力隊に期待

令和6年4月1日開設

涌谷町こども家庭センター  
「わくやっ子センター」

妊娠期から子育て期(学童期含む)にわたるさまざまな悩みや困り事に対応する相談支援の場です。出産への迷い、母子健康手帳の交付、その後の妊娠・出産・育児等に関する相談に切れ目なく応じ、皆さんと一緒に考え、歩み、支える、包括的支援を継続していきます。子育てに苦慮や困難を感じる、そんな悩みこそ寄り添い続けます。

妊娠前	<ul style="list-style-type: none"> <li>「出産への不安や迷い等」一人で抱えられないよう相談に応じます。</li> </ul>
妊娠中	<ul style="list-style-type: none"> <li>「母子健康手帳」や「妊婦健康診査受診券(助産券)」等をお渡しします。</li> <li>妊娠中の寄り寄りや出産育児に悩む場合等、「産婦健診」を行います。</li> <li>一人一人の目標や思いの実現に向けて「サポートプラン」を考えます。</li> </ul>
出産期	<ul style="list-style-type: none"> <li>出産直前に「お子様の産後のご案内等」をお知らせします。</li> <li>生後2か月頃までに「産婦健診」を行い、継続もしていきます。</li> <li>「出産・子育て応援給付金」の相談や申請等に応じます。</li> </ul>
子育て期	<ul style="list-style-type: none"> <li>国で定められた「乳幼児健康診査」を行います。</li> <li>満3歳児検診で「歯検査、聴覚検査」や「海外帰国検査」等を行います。</li> <li>希望される方へ「子育て相談(心身発達相談)」を行います。</li> <li>「児童発達支援」を行い、継続もしていきます。</li> <li>小学校入学後の「学習支援(学習の相談)」にも応じます。</li> </ul>

どうしよう…悩みに相談しよう、と悩んだら、いつでも連絡ください◎  
 ・妊娠したかも？ 出産に不安があるけど、誰に相談したらいいの？  
 ・協力してくれる人がいない、赤ちゃんを育てられる自信がない…  
 ・育児と家事、やることはいっぱいあるけどできず、嫌になってしまふ。  
 ・子どもがいろいろことを覚えてくれない、どうしたらいいかわからない。  
 ・子どもを叩いたり怒鳴ったりしてしまう、どこに相談したらいいの？  
 ・いろんなことで辛い、誰かに話を聞いて欲しい… などなど

涌谷町児童発達支援センター こども家庭センター  
0229-25-7973(相談線)・0229-25-7906(子育て支援線)  
毎来年毎を隔て平日の午前8時30分～午後5時15分

地域課題の解決に向けて

佐々木敏雄  
議員



## 問 イベント活動への継続的な支援を

答 必要に応じて活動団体を支援する



Suica が使える涌谷駅に

**問** 町の活性化のため  
に共同活動を行う  
団体にとって、継続的に  
活動しやすい環境の確保、  
整備が必要ではないか。

**町長** 地域活性化を  
図るためには、住  
民が主体的・主役となる  
仕組みづくりが最も大事  
であり、本質を捉えなが  
ら、必要に応じた形で活  
動団体を支援していく。

**問** 涌谷駅でSuica  
aが使えず、来町  
者は不便さと不満を抱き、  
町のイメージダウンにな  
る。町民も、通勤、通学  
買い物などに利用するた  
め、自動改札機設置に向  
けて働き掛けるべきでは  
ないか。

**町長** ICT技術の進  
展により、導入  
のハードルは若干下がる  
可能性もあるため、引き  
続きJR東日本などへ働  
き掛けを行っていく。

## 一般質問

これも質問しました

**問** 黄金山工業団地交渉経過と課題は

**答** 約20社問い合わせあり。地理的要  
因、電力が課題。

## 問 公共施設管理の取組方針は

**答** 公共施設等総合管理計画を  
基本に

**問** 公共施設等総合管  
理計画書に、人口  
減少に伴い統廃合・複合  
化・再配置などを行う  
とあるが、具体的な実施  
計画は有るのか。

**町長** 公共施設等総合  
管理計画を基本  
として、既存施設の在り  
方を見直し、真に必要な  
公共施設サービスを提供  
する。

**教育長** 現時点ではな  
いが、適正規  
模・適正配置については、  
幼稚園を優先しているが、  
小学校も検討している。



道路を覆う支障木

**問** 道路に支障木が多  
い。通行に支障が  
ある箇所が多くなってい  
るが、相談窓口はどこか。

**町長** 建設課で受けて  
おり、町の道路  
や水路に存在している場  
合以外は所管する機関に  
案内している。



## 問 防災・減災の環境整備を早期に

答 まずは調査検討する



空調整備が欲しい体育館

### 問

児童生徒の教育の場であり、災害時の避難所でもある学校体育館の環境改善、利用者の安全確保のため、臨時特別交付金を活用した冷暖房空調の整備を早期に実施すべきではないか。

### 町長

対象となる4校の体育館では、断熱工事や高圧受電設備工事を要すると考えられ、詳細な事業費を把握の上、可能な事業があれば、調査検討し取り入れていきたい。

### 問

災害関連死防止などに向けて災害救助法に福祉サービスの提供が追加された。場所(避難所)から人(被災者)への支援に転換し、在宅、車中泊避難者への支援体制が拡充したが、当町の避難体制を伺う。

### 町長

町内19の福祉事業所と協力協定を締結して要配慮者支援を行っており、障害や寝たきりで避難が困難な人は看護師や介護職などの専門職が対応することとしている。

### 問

優先度の高い要配慮者、その家族に対して、避難訓練は実施しているか。また、避難先を周知しているか。

### 福祉課長

当事者向けとしてはまだ行っておらず、今後検討する。また、令和7年度にハザードマップ配布と併せて避難所も周知予定である。



福祉避難所のわくや天平の湯(左)と万葉苑わくや(右)

### 問

災害時に代替水源となる地下水を活用できるよう、水質検査やポンプ設置などを補助し、防災井戸を整備すべきではないか。

### 町長

必要性は感じているので、まずは井戸の状況を把握する。

### 総務課長

水質検査は必要になるが、所有者に了承を得た上で有効活用することは可能と考えているので検討する。





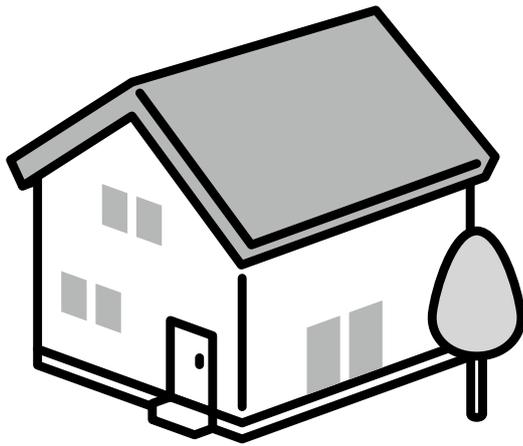
## 問 地域活性化に向けた取組の考えは

答 目的・効果など考慮し検討する

**問** 住宅リフォーム助成制度による仕事おこしの考えを伺う。

**町長**

町外から移住した方、耐震診断事業申込者に対する助成事業は行っている。対象者を拡充したりリフォーム助成制度は空き家対策の一助にもなり得る事業だが、目的・効果などを考慮し、導入の是非を検討していく。



**問**

自治体が発注する小規模工事について、入札参加資格者名簿に登録されていない地元の小規模事業者に受注機会を拡大することにより、地域経済の活性化を図るため、小規模工事登録制度を創設する考えはあるか。

**町長**

財務規則で定められた随意契約の範囲であれば、登録外事業所へも発注は可能と考えており、小規模工事登録制度を含めた取り扱いは今後、慎重に検討していく。

**問**

義務教育の給食・副教材を無償へ

**答**

持続的な負担軽減策を検討する

**問**

義務教育において、学校給食、副教材も無償であるべきではないか。

**教育長**

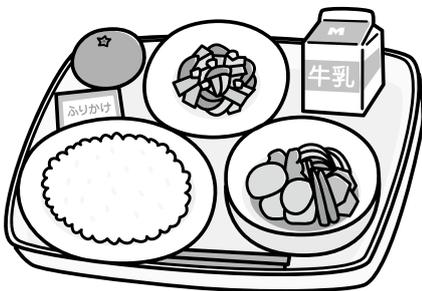
国においては教科書などに掛かる保護者の費用負担はできるだけ軽減するよう配慮、努力することが望ましいとされているため、今後、検討していく。

**問**

学校給食費の無償化ができない場合、半額助成する考えはあるか。

**町長**

令和5年度から行っている物価高騰相当額の負担は令和7年度も予定している。無償化は数年で廃止する事例もあることから、教育委員会と十分協議を行い、持続的な負担軽減策を行っていく考えである。



議会に皆さんの  
ご意見をお寄せください。

# キラキラ Voice vol.32



川名敬太郎 さん(城山区)

**Q** あなたのことを教えてください。

**A** 川敬醸造株式会社の後継者として、父（現社長）の下で、みそ・醤油に関する知識や製造技術、そして経営のノウハウなどを日々学んでいます。

**Q** 議会についてどう思いますか。

**A** 子供から大人まで、幅広い世代に親しまれるまちづくりをお願いしたいです。

**Q** 涌谷町をどういう町にしたいですか。

**A** 活気ある涌谷町にしたいです。また、私自身、川敬醸造株式会社として、また、商工会青年部員として、その一助を担えればと考えています。

## 議会から

大変頼もしい考えをお持ちの敬太郎さん。共助の気持ちがさりげなく文章に表れていることに敬太郎さんのお人柄が伺えます。山形県酒田市で同業種の事業所で修行されたと聞きました。明治42年創業の涌谷町自慢のみそ・醤油の美味しさをさらに広く届けていってほしいと思います。

## 議会を傍聴 しませんか

次回の定例会議は  
**6月18日**から

開催予定です

詳しい日程と一般質問の内容は、後日ホームページでお知らせします。  
詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。  
☎43-2127

涌谷町議会の本会議などをパソコンやスマートフォンで見ることができます。

当議会では、議会の内容を動画配信サイト「YouTube」で生配信しています。

各議員の一般質問の内容も動画配信しています。左下のQRコードからご覧いただけます。



## 編集ろまん

わくや  
だより

新年度を迎え、新入学・ご進級の皆様、新天地での生活を始められた皆様、誠におめでとうございませう。県内でも有名な桜まつり・晩馬大会と盛大に開催され、あつという間にさわやかな新緑の季節を迎えました。5月は、気を張って過ぎた4月から、緊張がほぐれる時季です。交通事故や体調管理に十分留意されてお過ごしください。これからも町民の皆様が安心して過ごし、希望あふれるまちづくりへ議会として政策提言してまいります。

(二上 光子)

編集 広報広聴常任委員会  
広報分科会

分科会長 佐々木 敏雄  
副分科会長 一 條 裕太郎

委員 竹 中 弘 光

委員 稲 葉 定 朗

委員 黒 澤 光

委員 二 上 子